迫桜通信

夢 はばたけ未来へ！

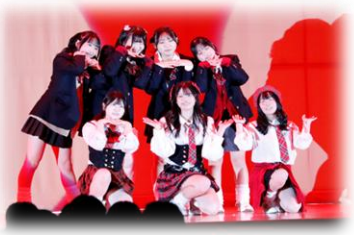
第２６回迫桜祭
爆裂革命～キャパ超え寸前な青春を～











みやぎけんはくおうこうとうがっこう
宮城県迫桜高等学校

住　所　〒989-5502
宮城県栗原市若柳
字川南戸ノ西 184
電　話　0228 - 35 - 1818
ＨＰ　http://www.hakuou.myswan.ne.jp/
E-mail　hakuou@od.myswan.ed.jp
担　当　図書情報管理部
迫桜通信編集係

目　次

○第 26 回迫桜祭
○芸術鑑賞会
○避難訓練
○稲刈り
○イモ堀り体験
○12 月の行事予定

今年度の迫桜祭は、十月二十三日(金)に校内発表、二十四日(土)に一般公開が行われました。

校内発表では、ステージ発表が行われました。合唱部・吹奏楽部軽音楽愛好会の演奏や三年三組劇団による裏方を含めた全員参加のミュージカルに腕相撲大会など会場は大いに盛り上がりました。また、一般公開に向けて各クラスの看板発表があり、生徒たちにも大いにアピールしました。

一般公開では、三年生による模擬店(焼きそば・焼き鳥・トッポギ・チユロス)やアグリ系列の農産物販売(大根・白菜・キャベツ・ネギ・枝豆・ナス・米・キムチなど)に長い行列ができました。元気な呼び声のためかほとんどが午前中に完売となりました。各クラスの企画も盛況で、小雨が降る中でも昨年並みの約九百人の方々に足を運んでいただきました。

後夜祭も、有志による軽音楽やダンスで盛り上がりました。生徒たちは、普段の学校生活では見ることのできない明るく生き生きとした表情を見せていました。















芸術鑑賞会

十月二十九日(木)、若柳総合文化センター(ドリーム・パル)にて、芸術鑑賞会が行なわれました。

今年は劇団芸優座の「ベニスの商人」を鑑賞しました。シェークスピアの有名な作品ですが高校生向けに工夫されており、生徒たちは最後まで夢中で見入っていました。現代の常識ではありえないような出来事でも登場人物の言葉が心に響き、感銘を受けた生徒も多かったようです。笑いもありながら、人間関係について深く考える場面もあり、生徒からは「東京で本場の演劇を見てみたい」という声も上がるほど楽しめたようです。

最後に生徒を代表して、図書委員長の三年・M・Sさん(佐沼中出身)が「今回は素晴らしい演劇を堪能させていただきありがとうございました。法や約束を守ることも大切ですが、相手の気持ちを考えて行動することも重要だと気づきました。」と感謝の気持ちと感想を伝え、副委員長の三年・C・Sさん(佐沼中出身)から御礼の花束が贈られました。





稲刈り今年も豊作

十月五日から九日にかけて稲刈りが行われました。今年は雨が多く収穫に時間がかかりましたが、ひとめぼれ六百三十キロが無事収穫されました。品質・量ともに良好で豊作となりました。これらは農協を通じて出荷され、一部は迫桜祭でも販売されました。



収穫に際しては二年生が総合実習でコンバインを運転しました。自宅で経験のある生徒も多く、慣れないメーカーのものでもスムーズに操作できていました。

防火避難訓練

十一月五日(木)、防火避難訓練を行いました。当日は雨天のためアリーナへの避難となりました。避難した後は、栗原消防署東分署消防士の方から、消火器の使い方を教えていただき、代表生徒と教員が、「火事だ！」と大声で知らせてから噴射するまでの一連の動作を確認しました。他にも出火場所を避けて避難することや、延焼を防ぐために教室の扉を閉めて避難することなどを学びました。



小学生イモ堀り体験

十月十九日(木)、本校農場で若柳小学校一年生五十八名がイモ堀りを体験しました。本校アグリビジネス系列の二・三年生四十二名とともに、児童たちは軍手に長靴という本格的ないでたちで、歓声を上げながら元気に作業を行いました。収穫後はトラクターと記念撮影をしたり、サツマイモに関する〇×クイズをするなどして楽しい時間を過ごしました。





12月の予定

1日(火)	後期中間考査最終日
2日(水)	生活アンケート
7日(月)	1年次ワックス塗布
9日(水)	後期生徒総会
12日(土)～15日(火)	2年次修学旅行
16日(水)・17日(木)	2年次振替休業日
14日(月)	3年次ワックス塗布
21日(月)	2年次ワックス塗布
25日(金)	全校集会・大掃除
26日(土)	冬季休業(～1月7日)